

非常警報設備試験結果報告書

試験実施日 年 月 日

試験実施者

住 所

氏 名

用 途	() 項	収容人員	名				
延べ面積	m ²	階 数	地上	階	地階	階	
非常ベル ・自動式 サイレン	項目 機器	設 置 台 数	型 式		定 格 電 圧		
					A C (V)	D C (V)	
	操 作 部						
	起 動 装 置						
	表 示 灯						
	音 響 装 置						
	複 合 装 置						
	一 体 型						
放送設備	増 幅 器	型式		定 格 電 圧		定 格 出 力	
				A C V		W	
		D C V					
	操 作 部	放 送 区 分			回 線 数		
		一 斉 階 別 等 選 択 可 能			/		
ス ピ ー カ ー	配線方式	型 式	ス ピ ー カ ー の 種 類		音 圧	施 設 方 式	
	2 線 式	ホーン型 個	L 級 個	L 級 dB	壁掛型 個		
	3 線 式	コーン型 個	M 級 個	M 級 dB	埋込型 個		
		その他 個	S 級 個	S 級 dB	その他 個		
起動装置（自動火災報知設備を除く。）		押しボタン 非常電話					
		その他 (個)					
試 験 項 目		種 別 ・ 容 量 等 の 内 容				結 果	
外 観 試 験	増幅器・	設 置 場 所					
		周囲の状況・操作性		_____			
	操作部・	設 置 状 況		_____			
		構 造 ・ 性 能		_____			
	遠隔操作 器	操 作 部		床面からの高さ		m	
		予 備 品 等		_____			

試 験 項 目			種 別 ・ 容 量 等 の 内 容					結果					
外	電 源	常 用 電 源	V										
		非 常 電 源 の 種 別	非常電源専用受電設備・蓄電池設備										
観	起 動 装 置 ・ 非 常 電 話	設 置 場 所 等	_____										
		構 造 ・ 性 能	_____										
		非 常 電 話 収 納 箱	_____										
試	表 示 灯 ・ 標 識 板	設 置 場 所 等	_____										
		構 造	_____										
験	ベ ル ・ サイレン・ スピーカー	設 置 場 所 等	_____										
		構 造	_____										
機 能 試 験	増幅器 ・遠隔 操作器 ・操作 部及び 複合装 置	階 (系統)								—			
		回 路 選 択 試 験											
		起 動 装 置 試 験	非 常 ベ ル ・ 自 動 式 サ イ レ ン										
			放 送 設 備										
			非 常 電 話										
		音 響 装 置 試 験 (dB)	鳴 動 方 式 試 験										
			作 動 試 験	ベ ル ・ サイレン									
				スピーカー	L 級								
					M 級								
		S 級											
		回 路 短 絡 試 験											
		非 常 電 源 試 験	電 源 の 自 動 切 替 機 能		_____								
			端 子 電 圧 ・ 容 量		V AH								
一 般 放 送 停 止 試 験													
備 考													

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 2 選択肢のある欄は、該当する事項を○印で囲むこと。
 3 結果の欄には、良否を記入すること。
 4 非常電源（内蔵型以外のもの）及び配線についての試験結果報告書を添付すること。
 5 総合操作盤が設けられているものにあつては、総合操作盤についての試験結果報告書を添付すること。